

授業と評価の年間計画

教科	地理歴史	科目	日本史B	
使用教科書(発行所)	改訂版 詳説日本史(山川出版社)			
履修条件 対象生徒	選択 普通科・理数科 2年			
学習目標	わが国の歴史の展開を、世界史的視野に立って総合的に考察し、わが国の文化と伝統の特色についての理解を深めることによって歴史的思考力を養い、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を身に付ける。			
学習方法	<p>【授業】 教科書と授業プリントを核に授業を展開する。単に歴史用語を暗記するのではなく、歴史の流れの把握や歴史的意義の理解が重要である。</p> <p>【家庭】 予習は教科書にしっかり目を通し、授業に備えること。授業中によくわからなかった事項については、図説・用語集などで確認すること。模試の過去問などは、点数を出すのではなく、頭の中を整理する意識で取り組み、わからないところはすぐにノート等で確認すること。</p>			
学習計画 と ねらい	1 1学期 (1)中間考査まで ア 日本文化のあけぼの (2)期末考査まで ア 律令国家の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・農耕社会の発達と人々の生活の変化を考察し、理解する ・古墳や副葬品を学び、ヤマト政権の成立とその特徴を理解する。 ・乙巳の変を中心として、7世紀の政治情勢を理解する。 		
	2 2学期 (1)中間考査まで ア 律令国家の形成 イ 貴族社会と国風文化 (2)期末考査まで ア 中世社会の成立	<ul style="list-style-type: none"> ・律令制の確立と、政界の対立を理解する。 ・平安遷都以降の政治・文化を理解する。 ・公武二重支配の構造について理解する。 ・元による二度の襲来と、幕府政治への影響を理解する。 ・室町幕府成立の過程について理解する。 		
	3 3学期 (1)学年末まで ア 武家社会の成長 イ 幕藩体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・幕府の衰退と戦国大名の分国統治について理解する。 ・織田信長と豊臣秀吉の統一事業について理解する。 ・幕藩体制について考察し、理解する。 		
評価規準	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	我が国の歴史に 対する関心と課題 意識を高め、国民 としての自覚と国 際社会に主体的に 生きる日本人とし ての責任を果たそ うとする。	我が国の歴史の 展開から課題を見 だし、世界史的 視野に立って考察 するとともに、国 際社会の変化を踏 まえて公正に判断 する。	我が国の歴史に関 する諸資料から、有 用な情報を選択して 活用することを通し て、歴史的事象を追 究する方法を身に付 ける。	我が国の歴史の展 開についての基本的 な事柄を世界史的視 野に立って総合的に 理解し、その知識を 身に付けている。
評価方法	定期考査や課題テストなどの成績を重視するが、授業における課題等の提出状況や出欠状況、授業態度も含め、総合的に判断して評価する。			
その他	大学入学共通テストでは、単に歴史用語を暗記するだけではその対応は不十分であり、歴史の流れや歴史上の意義を理解していなければならない。そのため、図説の写真や地図、教科書の脚注や史料にも注意を払わなければならない。			